

間島冬道 （諱名） 歌人。文政十年十月八日尾張國生れ、明治二十二年九月二十九日歿（一八七一—一九〇一）。諱止休・止興、通稱萬次郎。筆名まじまじのふゆみち、真島冬道。尾張藩士。積良丸（船名）、熊谷直好（名）の門下。尊攘派の志士と交はり國事を奔走。明治元年渡谷縣知事、爾後大宮縣知事。名古屋産院理事、宇治島縣權令を歴任し五年辭官。十九年御歌所寄人となる。

著書、小出繁著「評人まじまじのふゆ」(伊東祐命公評、明治二十五年六月)、「十九日施園藏梓、しきこま發行所」、「冬道翁歌集」全一冊(明治四十二年九月二十日間島翁著考鑑刊)、「明治の歌仙」(公著・大町五城編、大正二年四月一日大日本歌道奨勵會)、「間島冬道翁全集」全一冊(大正八年十一月二十日間島翁著考鑑刊)等。

